

天童市業務委託監督規程

(趣旨)

第1条 この規程は、本市が所掌する建設工事に係る調査、測量、設計、監理等の委託（以下「業務委託」という。）の適正な履行を確保するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の2第1項及び地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の15第1項の規定により行う監督（以下「監督」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において用いる用語の意義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 調査職員 天童市土木設計等業務委託契約約款（平成21年市告示第21号）第10条、天童市建築設計業務委託契約約款（平成21年市告示第23号）第15条又は天童市建築工事監理業務委託契約約款（平成21年市告示第24号）第9条の規定に基づき指定される職員をいう。
- (2) 受注者 業務委託の実施に関し、発注者と委託契約を締結した個人又は会社その他の法人をいう。
- (3) 契約担当者 市長又は天童市事務決裁規程（平成5年市訓令第2号）別表第2の規定による工事に関する調査、測量、設計等の委託の予算執行何に関する専決者をいう。

(調査職員の指定等)

第3条 業務委託主管課等の長は、業務委託の規模、重要度、技術的難易度、特殊性等を勘案した上で、職制等を考慮して調査職員を指定するものとする。

(調査職員の通知)

第4条 業務委託主管課等の長は、調査職員を置いたとき又は当該調査職員を変更したときは、調査職員指定（変更）通知書（様式第1号）により、受注者に通知する。この場合において、調査職員を複数置き、その権限を分担させたときにあつては、それぞれの調査職員の有する権限の内容を受注者に通知するものとする。

(調査職員の職務)

第5条 調査職員の職務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 業務委託の執行についての受注者又は受注者の主任技術者、監理技術者等に対する指示、承諾又は協議
- (2) 契約書、設計書、設計仕様書、図面、仕様書その他業務委託の関係書類（以下「設計図書」という。）の記載内容に関する受注者の確認の申出若しくは質問に対する承諾又は回答
- (3) 設計図書に基づく業務委託の進捗状況の確認、履行内容の照合その他契約の履行状況の調査
- (4) 業務委託の設計変更若しくは一時中止又は契約の変更若しくは解除の必要

があると認められる場合における契約担当者に対する上申その他設計図書に基づく必要事項の報告

(5) 前各号に掲げるもののほか、監督業務の執行上、契約担当者が特に必要と認める職務

2 調査職員は、契約担当者と緊密に連絡を取り、必要に応じ監督業務の内容について契約担当者に報告し、その指示を受けなければならない。

(調査職員の責務)

第6条 調査職員は、厳正かつ公平に監督を行い、受注者と協力して地元関係者との間において紛争が生じないよう配慮しなければならない。

2 調査職員は、業務委託の内容及び現場状況を十分に把握し、設計図書に基づき業務委託が適正に履行されるよう監督を行わなければならない。

3 調査職員は、関係機関との協議及び調整を図り必要な処置を講ずるとともに、地元関係者からの苦情、要望等に対し適切に対応し、業務委託の履行に支障のないよう努めなければならない。

(業務委託の説明及び指示)

第7条 調査職員は、受注者に対し、業務委託の着手前に、設計図書に基づき当該業務委託の意図及び内容を正確に説明し、業務委託が所期の目的に従って履行されるよう必要な指示を行わなければならない。また、業務委託履行中における紛争の防止、労働災害及び公衆災害の防止等についても必要な指示を行わなければならない。

(管理及び報告)

第8条 調査職員は、常に業務委託の進捗状況に留意し、遅延するおそれがあると認めるときは、受注者と協議するとともに、その内容を契約担当者に報告しなければならない。

2 調査職員は、天災その他やむを得ない理由によって業務委託の進捗が妨げられたときは、速やかに契約担当者に報告しなければならない。

(業務委託の変更及び一時中止)

第9条 調査職員は、業務委託の内容を変更する必要があると認めたときは、速やかに理由を付して契約担当者に報告し、その指示を受けて所定の手続きを行い、業務委託の内容の変更を受注者に指示しなければならない。

2 調査職員は、業務委託を一時中止する必要があると認めたときは、速やかに理由を付して契約担当者に報告し、その指示を受けなければならない。

(緊急措置)

第10条 調査職員は、災害の防止等のため、業務委託の履行上受注者に緊急措置をとらせる必要があると認めたときは、応急の措置をさせ、及びその結果を契約担当者に報告しなければならない。

(事故等に関する措置)

第 1 1 条 調査職員は、受注者から事故等の発生報告があったときは、事故報告書を作成し契約担当者に報告するとともに、所定の手続を行わなければならない。

(法令の遵守)

第 1 2 条 調査職員は、諸法令を遵守し、これに違反することのないよう受注者を指導しなければならない。また、諸法令に定められた届出等がなされているか確認しなければならない。

2 調査職員は、諸法令に基づき関係官公庁及び関係機関へ届出等をすべきときは、速やかに当該届出等を行わなければならない。

(業務委託の検査への立会い)

第 1 3 条 調査職員は、業務委託の検査に当たり、検査に支障のないよう準備をし、及び検査に立ち会わなければならない。ただし、やむを得ない理由により立会いができないときは、業務委託の内容を十分理解している者を代理とすることができる。

(安全等の確保)

第 1 4 条 調査職員は、現場監督業務に従事するときは、必要に応じ保安帽を着用するものとし、及び労働安全上支障とならない服装をしなければならない。

(委任)

第 2 4 条 この要領に定めるもののほか、業務委託の監督に関し必要な事項は、その都度定める。

附 則

この令達は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

様式第 1 号（第 4 条関係）

調査職員指定（変更）通知書	
年 月 日	
受注者 氏名又は名称 及び代表者氏名 様	
天童市長 印	
下記のとおり調査職員を指定（変更）しましたので、通知します。	
記	
施 工 番 号 業 務 委 託 名	
業 務 委 託 場 所	
調 査 職 員 職 氏 名	
各調査職員の 権限の内容	

備考 1 業務内容が、測量、地質調査等に該当する場合は、「調査職員」を「監督職員」に置き換えること。

2 「各調査職員の権限の内容」の欄は、複数の調査職員を指定し権限を分担させる場合に、それぞれの調査職員の権限の内容を記載すること。